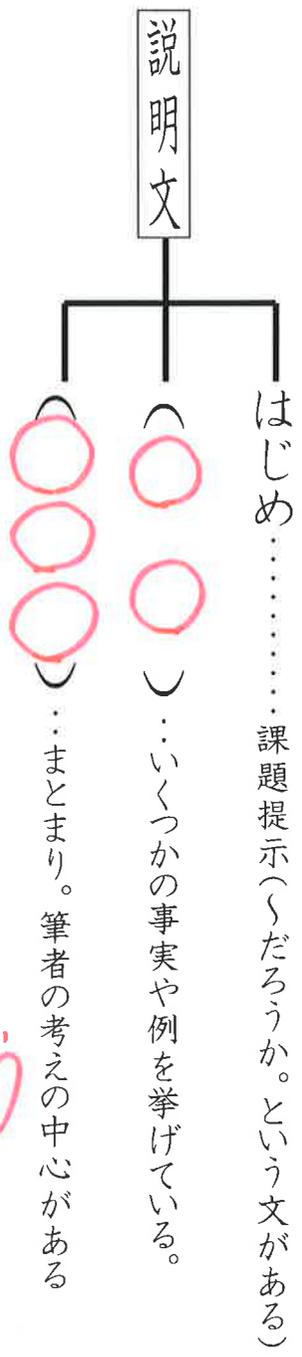


☆四年生の説明文の学習「ヤドカリとイソギンチャク」を思い出そう。
みんなに直接授業ができないので、このプリントが黒板がわり。
だから、()のところは、思い出して、言葉を書き入れましょう。

大ヒント!!

まず、**説明文**は、筆者(文章を書いた人)が読む人に何かを伝えたくて、
事実や例をいくつか出しながら、書いた文章です。

では、**説明文の構成**を覚えているかな？
ほとんどの説明文は、大きく三つの構成に分かれていたよ。()に入れて！。



四年生の学習が思い出せたかな？
学習は、積み重ね。前に学んだことを使って学習を進めるので、右に書いたことは
必ず、覚えておこう。

さて、「動物たちが教えてくれる海の中のくらし」は説明文だから
この文章だって同じように、三つの構成になっているかもしれない。
その事を考えながら、これから、自分で学習を進めていくことになる。

じゃあ、この国語の教科書と違う教科書を使っている他の学校の五年生に、
説明文を読む時の注意点は何と教えるかな？ 二つ書こう。

- ① 文章の中にどんな事が書かれているか()。
- ② 説明文の文章の()をきちんとして、
筆者が伝えたい事の()を見つける。

○ちゃんとしてね!

さあ、今日の最後、明日の学習の準備だよ。必ずやること。
意味段落ごとに、教科書に番号を書き込もう。意味段落が分かるかな？
意味段落は、一つ一つに小さなまとまり。段落のこと。教科書の文章を見たら、
行が一つ下がっているところがあるでしょう？ 三年生で学習したよ。
さあ、書きこんで！ 全部でいくつあるでしょう。

整理
構成
確かめる
中心

答えは

□